

売上収益

4,400億円 前期比 **21.8%増**

「オプジーボ点滴静注」は、胃がん、食道がんなどでの使用拡大を見込んでおり、426億円(37.8%)増加の1,550億円を予想しています。また、主要製品の売上拡大に加え、ロイヤリティ収入は円安による増収効果などで引き続き伸長する見込みであり、通期の売上収益は前期比786億円(21.8%)増加の4,400億円を予想しています。

営業利益

1,490億円 前期比 **44.4%増**

製品商品の売上増加に伴い、売上原価は前期比155億円(16.6%)増加の1,090億円を予想しています。研究開発費は積極的な投資に加え、為替の影響などにより前期比151億円(19.9%)増加の910億円、販売費及び一般管理費は前期比129億円(16.8%)増加の900億円を見込んでおり、通期の営業利益は前期比458億円(44.4%)増加の1,490億円を予想しています。

税引前当期利益

1,500億円 前期比 **42.8%増**

金融収支などは、前期比8億円(45.3%)減少の10億円を見込んでおり、通期の税引前当期利益は前期比450億円(42.8%)増加の1,500億円を予想しています。

親会社の所有者に帰属する当期利益

1,140億円 前期比 **41.6%増**

通期の親会社の所有者に帰属する当期利益は、前期比335億円(41.6%)増加の1,140億円を予想しています。